

## 研究課題名「高齢心疾患患者における下肢の筋力発揮率とサルコペニアの関連」に関する情報公開

### 1. 研究の対象

2024年4月～2024年8月の間に名古屋ハートセンター（愛知県名古屋市東区砂田橋一丁目1番14号）において、急性心不全または慢性心不全急性増悪で入院した65歳以上の方、心臓外科手術を受けた65歳以上の方

### 2. 研究目的・方法・研究期間

心疾患の治療のために入院される高齢者が増加しています。心疾患の中でも心不全の診断を受けた方や手術を受けられた方は筋力が減少しやすく、日常生活における移動や身の回りのことが困難になることもあります。このように、筋肉が減り筋力が落ちた状態は「サルコペニア」と呼ばれ、食事と運動により手足の筋肉の力を取り戻すことが大切です。

一方で、日常生活ではめいっばいの力を入れることは少ないため、生活の中で必要な力の入れ方を練習することも大切だと私たちは考えています。そこで注目しているのが「瞬発的な筋力発揮（筋力発揮率）」です。瞬発的な筋力発揮とは「どれだけ素早く力を発揮できるか」ということです。これまでに、心疾患の治療を受けている方の瞬発的な筋力発揮に関する研究は行われていません。

そこで私たちは、心疾患で入院された高齢者の方々を対象として、太ももの筋肉の瞬発的な筋力発揮（筋力発揮率）とサルコペニアの関連を調べたいと考えています。本研究の成果は、心疾患を治療した後の効果的なリハビリテーションの立案に繋がると考えます。

本研究は名古屋大学で実施されている「心血管疾患患者における下肢の筋力発揮率と身体的フレイル、身体活動量およびQuality of lifeの関連」の調査データを二次的に使用させていただくものです。新たな検査を行うものではありません。今回は上記研究で調査された結果を二次的に利用させていただきます。

研究期間：実施承認日から2025年3月31日

### 3. 研究に用いる試料、情報の種類

筋力発揮率、最大筋力、握力、普通歩行速度、骨格筋量（生体インピーダンス法）、年齢、性別、身長、体重、血圧、診断名、基礎疾患、既往歴等

データの取り扱いについて

提供を受けるデータは個人を特定できる情報を一切含みません。そのため、本研究を実施することで、研究にご協力いただいた方の個人情報が流出することはありません。そのように、個人が分からないようにしたデータファイルにはパスワードをかけ、パスワード付きUSBを用いて名古屋大学医学部保健学科内の鍵付きロッカーにて厳重に保管します。データ解析は、パスワード

ド管理が可能な研究用 PC でのみ行い、個人の PC では実施しません。

#### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

##### 【連絡先】

研究担当者

名古屋大学医学部保健学科理学療法学専攻 助教 足立拓史

〒461-8673 名古屋市東区大幸南 1-1-20

TEL/FAX 052-719-1365

メールアドレス [adachi.takuji.i2@f.mail.nagoya-u.ac.jp](mailto:adachi.takuji.i2@f.mail.nagoya-u.ac.jp)

研究担当者 名古屋大学医学部保健学科理学療法学専攻 4年 細野凌佑

苦情の申し出先：名古屋大学医学部保健学科 総務係

電話 052-719-1504